

仕様

表示分解能	100μm未満0.1μm、100μm以上1μm
表示方法	デジタル（バックライト付LCD）
データメモリ数	24,000点
アプリケーションメモリ数	50本（プローブ毎）
外部出力	USBシリアル
電源	AC100-240Vまたは電池1.5V（単3アルカリ）×8（本体用×4、プリンタ用×4）
消費電力	25W
電池寿命	70時間（プリンタ電源OFF/バックライト消灯時）
使用温湿度範囲	0～40℃、85%RH以下（結露なきこと）
付加機能	素地補正、調整、アプリケーション選択、上下限設定、測定方法切替、統計計算（ブロック・グループ／測定回数・平均値・標準偏差・最大値・最小値）、測定データ保存、自動パワーオフ、バックライト、印字濃度設定、日時設定、画面表示内容切替など
適合規格（カッコ内電：電磁式 渦：渦電流式にのみ対応を示す）	JIS K5600-1-7、JIS H0401（電）、JIS H8401（電）、JIS H8501、JIS H8680-2（渦）、ISO1460（電）、ISO2064、ISO2178（電）、ISO2360（渦）、ISO2808、ISO19840、ASTM B499（電）、ASTM B244（渦）、ASTM D7091、ASTM E376
寸法・質量	126mm（W）×256mm（D）×93mm（H）、750g
付属品	鉄素地（FeプローブEP-100用）、アルミ素地（NFeプローブHP-100用）、標準板×6、電池1.5V（単3アルカリ）×8、ACアダプタ、電源コード、プローブアダプタ、ストラップ、プリンタ用紙×2、表面保護シート×3、標準板ケース、キャリングケース、調整かんたんガイド、取扱説明書
オプション	標準板（付属品以外の厚さ）、膜厚計測定スタンドLW-990、校正（校正証明書、校正成績書、トレサビリティ体系図）



株式会社ケツト科学研究所

✉ sales@kett.co.jp
🔍 ケツト科学 検索 🔍 <https://www.kett.co.jp/>

東京本社
東京都大田区南馬込1-8-1 ☎143-8507
☎03-3776-1118 📠03-3772-3001

西日本支店
大阪市東淀川区東中島4-4-10 ☎533-0033
☎06-6323-4581 📠06-6323-4585

北海道営業所
札幌市西区八軒一条西3-1-1 ☎063-0841
☎011-611-9441 📠011-631-9866

東北営業所
仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル ☎022-215-6806 📠022-215-6809

東海営業所
名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル ☎052-551-2629 📠052-561-5677

九州営業所
佐賀県鳥栖市東町1-1020-2 ☎841-0035
☎0942-84-9011 📠0942-84-9012

製品改良のため、仕様や外観の一部を予告なく変更することがあります。また、製品の色調は印刷のため実物とは異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
2402・GD・KA・0301・002.5K

プローブ仕様

各プローブは必須オプションです。

型 式	EP-100	HP-100
測定方式	電磁式（Feプローブ）	渦電流式（NFeプローブ）
測定対象	磁性金属上の非磁性被膜	非磁性金属上の絶縁被膜
測定範囲	0～2,500μm	0～1,200μm
測定精度（当社指定条件による）	15μm未満±0.3μm 15μm以上1,000μm未満±2% 1,000μm以上±3%	50μm未満±1.0μm 50μm以上±2%
寸 法		
型 式	EP-110	HP-110
測定方式	電磁式（Feプローブ）	渦電流式（NFeプローブ）
測定対象	磁性金属上の非磁性被膜	非磁性金属上の絶縁被膜
測定範囲	0～2,500μm	0～1,200μm
測定精度（当社指定条件による）	15μm未満±0.3μm 15μm以上1,000μm未満±2% 1,000μm以上±3%	50μm未満±1.0μm 50μm以上±2%
寸 法		
型 式	EP-120	
測定方式	電磁式（Feプローブ）	
測定対象	磁性金属上の非磁性被膜	
測定範囲	0～2,500μm	
測定精度（当社指定条件による）	15μm未満±0.3μm 15μm以上1,000μm未満±2% 1,000μm以上±3%	
寸 法		

膜厚計
L-500
取扱説明動画はこちら



SCIENCE OF SENSING
測定器のケツトです。



膜厚計

膜厚計
L-500

完結。
測定、統計、プリントアウト。



株式会社ケツト科学研究所

膜厚計 L-500

膜厚計L-500は、プリンタ内蔵型の膜厚計です。
測定したデータをその場で印字できますので、測定物や測定箇所
結果を貼付するなど、現場での膜厚管理を簡単、確実に行えます。
本器と共に開発された新しいプローブは、従来品よりも測定の正確
性に優れ、さらに先端チップの耐摩耗性を向上させています。
片手で保持しやすい形状の本体には、視認性の高い大型ディスプレ
イを搭載し、印字しなくても統計結果を容易に確認できます。
さまざまな場面で活躍できる一台です。

● プリンタ内蔵

測定ごとに結果を印字して、印字紙と対象物を合わせた管理
が可能になります。
また、記憶した結果を一括で印字したり、ブロック・グループご
とにまとめた統計結果を印字したりすることも可能です。
不要なときには印字をオフに設定できます。

印字例

N=	1	10.9	um
N=	2	10.8	um
N=	3	10.8	um
N=	4	11.3	um
N=	5	10.9	um
N=	6	10.9	um
N=	7	11.1	um
N=	8	11.2	um
N=	9	10.7	um
N=	10	10.9	um

-----BLOCK RESULT-----

BLOCK 025

Total N 20

Avg. 49.0 um

S.D. 0.3 um

Max. 49.6 um

Min. 48.4 um

2021/12/01 00:05

N-00217

APP 08

GRP 01

B-035 Br-00031

Avg:71.0

NFe

60.5

μm

「アボク」 「ケルア」 「アリ」 「設定」

プリンタOFF時には画面にアイ
コン(🖨️)が表示されます。

● 大型ディスプレイ

大型のディスプレイは、調整手順を対話形式で表示し、統計結
果をハッキリと見やすく表示します。
また、バックライトを搭載しているため、暗い場所での視認性
にも優れています。

空中測定

プローブを空中に向けて
[決定] キーを押します。

戻る

決定

調整や素地補正の手順を対話形式で表示します。

〇グループ統計

GRP 02

000050data

(um)

平均 15.7

標準偏差 21.5

最大 39.4

最小 0.0

戻る

出力

統計計算結果を1つの画面上で
確認できます。

2021/12/01 06:52

N-00218

APP 08

GRP 02

B-036 Br-00001

Avg:78.3

NFe

78.3

μm

「アボク」 「ケルア」 「アリ」 「設定」

通常表示(左)とシンプル表示(右)の切り替えが可能です。

2021/12/01 06:52

N-00219

NFe

73.1

μm

「アボク」 「ケルア」 「アリ」 「設定」

プローブ (必須オプション)

- **プローブにアプリケーション保存**
従来とは異なり、本体ではなくプローブにアプリケーション
(検量線)を保存させています。
プローブ1本につき50種類まで、アプリケーション情報(調
整結果、素地補正結果、アプリケーション名、および上下限
設定)を保存できます。
保存した情報は電源を切っても保持されるので、同一アプリ
ケーションでの測定において、2回目からは調整なしに測
定が開始できます。
- **測定対象に応じた、さまざまなプローブ**
測定被膜と素地により、使用できるプローブが異なります。
選択されたプローブは本体に同梱されます。
下図は、被膜と素地の種類とプローブの対応表です。

素地の種類 \ 被膜の種類	アルミウム	鉛	クローム	皮膜クロメート	陽極酸化皮膜 磷酸	ゴムプラスチック	エナメルペイント	金	カドミウム	銅	ハンダ	真鍮	電解ニッケル (磁性)	無電解ニッケル (非磁性)	パラジウム	コーティング	PVC/UV	ロジウム	銀	亜鉛	錫
鉄・銅	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		■	■	■	■	■	■	■	■
コバルト鋼	■	■	■			■			■	■	■	■			■	■	■	■	■	■	■
ステンレス (非磁性)						■※															
アルミニウム・アルミ合金、銅・真鍮・砲金				■	■																
銀、チタニウム・チタン合金、亜鉛・亜鉛合金					■																

※ ステンレス素地は、条件により測定できない場合がございます。ご購入前にお問い合わせください。

● さまざまな測定姿勢に対応

現場での使い勝手を研究し、片手で保持しやすい本体形状に
しました。また、付属のストラップを使用することで、両手を空
けることができます。検査室等の机上で使用する際にも画面
が見やすいように、本体表示面に傾斜を付けています。



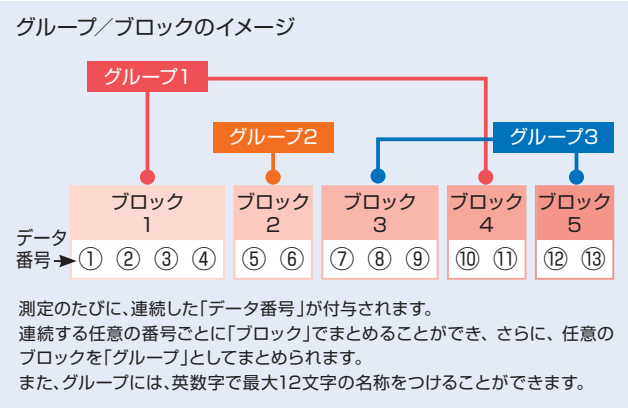
● プローブホルダ

プローブを本体側面のホルダにフ
ンタッチで納めることができの
で、測定中に別の作業を行う場合
でもスムーズに移行できます。
また、プローブを固定することで
対象物やプローブの破損を防ぐこ
とができます。



● グループ/ブロック機能

膜厚管理にあたり、測定データを測定現場、測定対象、製造
ロット等に分けておくと、より統合的なデータによる統計結果
を得られます。
本器では2段階での分割ができるように、「ブロック」「グルー
プ」という機能を搭載しました。
測定後にデータ番号を指定して統計計算する「データ指定統
計」と、ブロックやグループごとに統計する「ブロック統計」「グ
ループ統計」により、必要な数値をすぐに得られます。



● その他の便利な機能

データ外部出力、自動パワーオフ、バックライト設定、上下限設
定、印字濃度設定など、効率的な膜厚管理に役立つ機能を備え
ています。